2015-A			
国際機関名 (英語略称)	国際エネルギー・フォーラム(IEF)		
英文名称	International Energy Forum		
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 その他
【所管官庁担当局課・室名】 資源エネルギー庁国際課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
<p>国際エネルギー・フォーラム(以下IEF)は、72か国の産油国と消費国の閣僚が一堂に会し、エネルギー市場の安定を始め、エネルギー分野が直面する課題について率直な議論を行う場。その事務局たるIEF常設事務局(IEFS)はサウジアラビアのリアドにある。関係国からの拠出金等で運営されており、その主な活動は、以下のとおり。</p> <p>①IEF(閣僚レベル)の開催支援及びフォローアップのための各種活動・調査 ②アジア・エネルギー産消国閣僚会合など、その他の産消対話の支援 ③国際機関共同データイニシアティブ(JODI)事業</p>			
【当該国際機関の財政(2015年予算:11月現在)】(千米ドル)			
当該年度の総収入額: 4,851			
当該年度の総支出額: 4,196			
次年度への繰越額: 655			
会計検査機関名: Abdullah&Bakodah (現在の構成員の出身国:)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】 出典:【注1】			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%) (注)
1位	日本	130	57
2位	アンゴラ	50	22
3位	英国	44	19
4位	OPEC国際開発財団	5	2
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】 出典:【注1】			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%) (注)
1位	ベネズエラ	287	6
2位	サウジアラビア	286	6
3位	米国	286	6
4位	ロシア	286	6
5位	中国	286	6
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数	1人	当該機関全体の職員数	17人
うち幹部以上	うち 0人	及び邦人職員が占める率	6%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【注:当該国際機関の会計年度】			
当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。			
【注1】 当該国際機関からの情報提供に基づく。			